

北海道森町における基本計画の概要

計画のポイント

森町は、ホタテ養殖を中心とした漁業と農業などの一次産業が主体であることから、これら第一次産品を原料とした食料品製造業が盛んである（食料品製造業は町製造業の付加価値額の約85%を占める）。また、町面積の約8割を森林が占めることから、木炭や製材等を製造する林業・木材産業も盛んである。従業者数では全産業のうち製造業が28.4%と最も多くを占めており、製造業の中では食料品製造業と木材・木製品製造業の合計が約9割を占める構造となっている。

こうした地域特性を生かした既存産業の強化に加え、新事業の創出を後押しすることにより、地域内の付加価値額を増加させるとともに質の高い雇用を創出できる仕組みの構築を目指す。

促進区域

北海道森町

経済的効果の目標

- ・1件あたり平均40百万円の付加価値額を創出する地域経済牽引事業を5件創出。
- ・これらの地域経済牽引事業が促進区域で1.47倍の波及効果を与え、促進区域で**294百万円の付加価値額を創出**することを目指す。

地域経済牽引事業の承認要件

【要件1：地域の特性を活用すること（①②のいずれか）】

- ①森町のカボチャ、トマト、ホタテ、エビ等の豊富な農水産物資源を活用した**食料品製造分野**
- ②森町の道南スギ・トドマツ・カラマツ等の豊富な森林資源を活用した

林業・木材・木製品製造分野

【要件2：高い付加価値を創出すること】

- ・付加価値増加分：3,920万円超

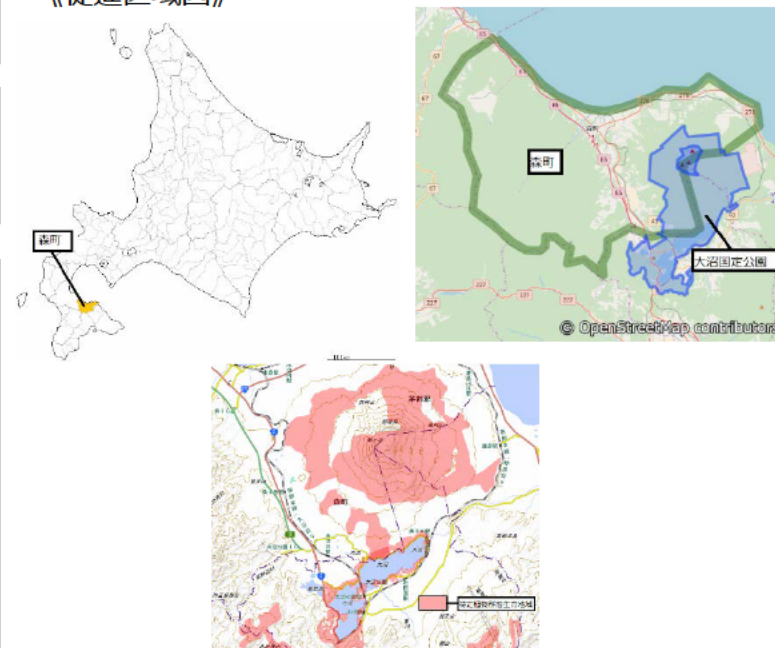
【要件3：いずれかの経済的効果が見込まれること】

- ①売上：3%増加
- ②雇用者数：1人以上増加

制度・事業環境の整備

- ・不動産取得税・固定資産税の減免措置
- ・北海道産業振興条例に基づく助成措置
- ・森町オープンデータカタログ
- ・事業者からの事業環境整備の提案への対応 等

《促進区域図》



地域経済牽引支援機関

- ・森商工会議所
- ・砂原商工会
- ・渡島信用金庫、北洋銀行森支店
- ・渡島農業改良普及センター

計画期間

計画同意の日から平成35年度（2023年度）末日まで